

まちなみ竹工房ワークショップ

竹原は 40 年以上の歴史を持つ竹と竹工芸で有名です。竹原（竹原）という名前は竹（竹）と原（畑）に由来します。

竹原竹工芸振興協会には、伝統的な竹工芸品の保存と指導に専念する 100 人以上の会員がいます。このグループは、竹祭り、竹細片だけで作られた竹トンネル、たけはら憧憬の道キャンドルフェスティバル、竹原まちなみ竹簡など、4 つの主要なイベントやアトラクションに参加して開催しています。

たけはら憧憬の道キャンドルフェスティバルは、町並み保存地区の通りを竹ろうそくや提灯などで照らす 2 日間のイルミネーションイベントです。

まちなみ竹工房では、竹の棒を一本ずつ織り合わせて、竹かごや風車を作ることができます。

数人の職人が毎日ワークショップでアイテムを作っています。彼らが作る様子を見学したり、バッグ、トレイ、ボックスなどの販売されており、さまざまな竹製品を購入・閲覧できます。

まちなみ竹工房は、照蓮寺近く町並み保存地区のメインストリート（本町通り）の元倉庫の建物にあります。建物の外には、竹や竹工芸品が飾られた装飾的な広場があります。